

第3 複合施設のめざす姿

各施設の現状や複合化するにあたっての留意点および「再配置基本方針」を基に、利便性を高めた機能的な施設、使い勝手の良い効率的な施設、地域の拠点施設としての要素を取り入れ、めざす姿を次のようにします。

1 めざす姿

(1) 「多機能市民施設」として整備します。

- ア 学習・文化・交流そして健康づくりの各拠点が集約されることにより、利便性を高めます。
- イ 複数の機能が集約されることにより、多様な使い勝手、多彩なコミュニケーション機会が生まれることを目指します。
- ウ 市民が安心して利用できるよう、ユニバーサルデザインの視点とプライバシーの保護を重視した計画とします。

(2) 「コンパクトな高効率施設」として整備します。

- ア 現在各施設で有している諸室の機能を向上させつつまとめ、施設の効率を高めます。
- イ 利用時間帯をはじめとした諸室の多様な使い勝手に効率よく対応できる設備計画とします。

(3) 「地域の拠点施設」として整備します。

- ア 国道 324 号を挟んだ文化施設ゾーンと連携し、「文化レクリエーション拠点※」の一翼を担う施設として、地域の景観形成に資する建築・外構デザインとします。
- イ 災害時にも防災拠点の一つとしての役割を担えるよう、安全性の高い施設とします。

※ 天草市都市計画マスタープランによる

2 3つの機能

(1) 中央図書館

ア すべての市民のための図書館

誰もが利用しやすい、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた施設づくりに努めます。また、すべての市民の「知りたい、学びたい」の要求に応えるため、幅広い分野の資料を収集・保存・提供し、生涯にわたって学べる環境づくりに努めます。

イ 子どもの未来を支える図書館

天草市の子どもたちが、生きる力や未来を切り拓く知恵と知識を身につけ、豊かな感性を磨くことができるよう、子どもたちの成長を支え、図書を通じた子どもの学びを支援します。

ウ 市民のひろばとしての図書館

ひろば(市民交流拠点としての図書館)に集う人々が、読書を通して文化的なコミュニケーションを形成し、豊かな地域づくり等につながるような市民交流の場を創出します。

(2) 中央保健センター

ア 市民の健康増進及び保健衛生の向上をめざした施設

(ア) 市民の健康相談、健康教育、健康診査など対人サービスを提供し、健康づくりを推進します。

(イ) 市民の自主的な保健活動のための施設利用を促進します。

イ その他、医療・介護・福祉などと連携した保健衛生サービスの提供、ライフステージに応じた心身の健康づくりの確保など総合的な健康増進を推進し、市民一人ひとりが、生涯を通じて健康で生きがいのある生活ができることを目指し、施設の有効活用を推進します。

(3) 市民活動の場

ア 生涯学習

(ア) 市民への生涯学習の場と機会の提供

子どもから高齢者まで年齢に関係なく、すべての市民が利用できる学習情報と学習機会を提供します。

(イ) 市民の学びを地域で活かす

市民一人ひとりが学びを通して、その成果を地域で発揮できるような支援を行います。

(ウ) 市民交流の拠点

市民が気軽に集い、交流することで学びの輪が広がるような環境づくりを目指します。

イ 男女共同参画

(ア) 男女共同参画推進の拠点

男女共同参画社会の実現に向け、情報収集・提供・人材育成や推進する団体や個人の交流の場を提供します。

ウ 市民活動支援

(ア) 市民活動の拠点

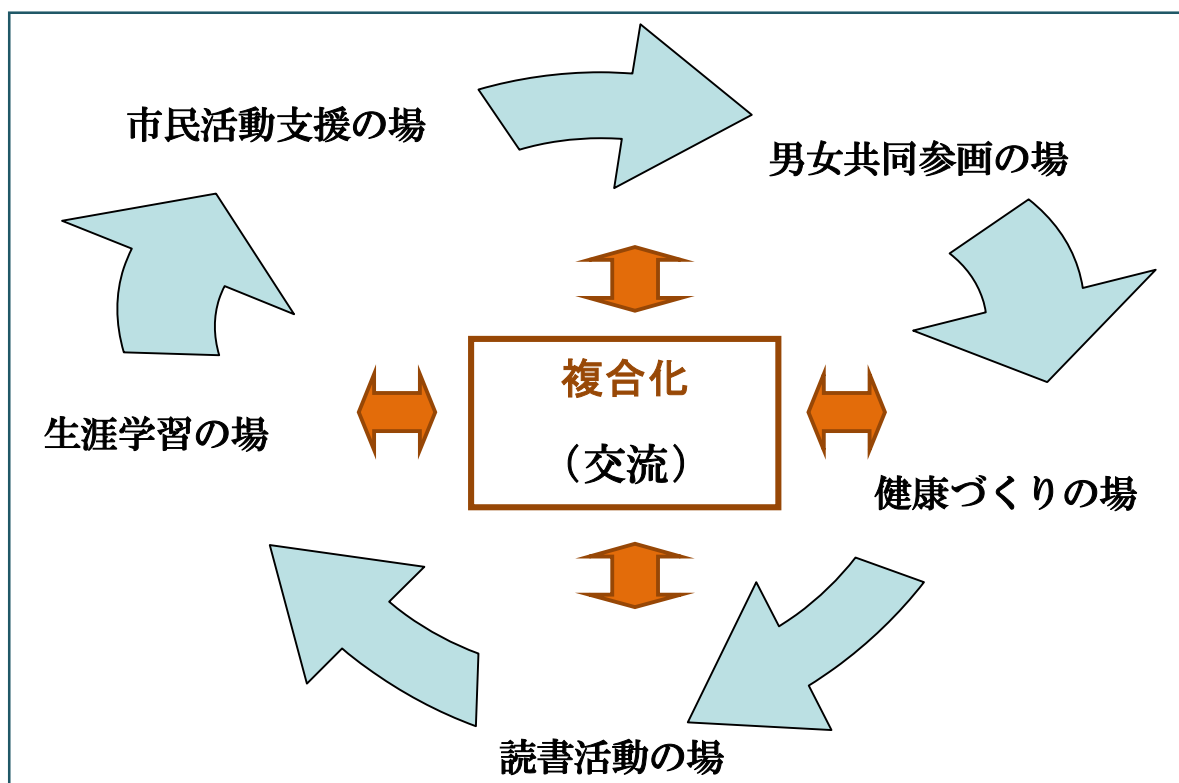
公益性の高い市民活動の活性化に向け、情報やノウハウの提供、ネットワークの構築などの中間支援を行います。

3 利用者の利便性

図書館、保健センター及び市民活動の場を提供する施設の複合化は、健診や健康相談に来た方が健康に関する本を探したり、待ち時間を利用して親子で絵本を読んだり、本と出会う機会をより多く得ることが出来るようになります。

また、幅広い年齢層の利用者が集うことにより、新たな交流拠点として世代間交流の場にもなります。「本」や「人」との新たな出会いを通して、生涯学習活動や市民活動、そして健康づくりの好循環が生まれていくことが期待出来ます。同じ建物の中にある1つの機能施設を目的として訪れた利用者が、ほかの機能施設に立ち寄りという効果が生まれます。

◆ 施設の複合化による効果(イメージ)



【メリット】

- ◇ 相互利用により利便性が拡大し、利用者が増加する。又、幅広い年齢層の利用者が集い、世代間交流で活性化する。
- ◇ 機能の共有をはじめ、各施設の時間帯、曜日による利用動向により、切れ目のない効率的な利用が期待できる。



それぞれの機能が複合化することで、人と人の新たな出会いの場を創出し(人と人を繋ぐ)、地域の情報が集まり、またその情報を発信することで、街の雰囲気を変え、人の流れを変え、新たな地域の拠点となり、街の活性化を後押しする。